

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科 サウンドクリエイターコース											
専攻実技2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	河原レオ・郁川舞			実務 経験	有	職種	作編曲				
授業概要											
音楽制作において必要な技術を学び、様々な音楽ジャンルの制作から最新のサウンドの技術習得を目指す											
到達目標											
個々の技術の習得 及び表現力の向上											
授業方法											
複数のアレンジ音源を分析・制作 また、それを通じてオリジナル作品制作に臨む											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
配布のステムデータ・MIDIなど											
回数	授業計画										
第1回	アレンジ音源①の分析・制作その1										
第2回	アレンジ音源①の分析・制作その2										
第3回	アレンジ音源①の分析・制作その3										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科 サウンドクリエイターコース	
専攻実技2	
第4回	アレンジ音源①の分析・制作その4
第5回	アレンジ音源①の分析・制作その5
第6回	アレンジ音源②の分析・制作その1
第7回	アレンジ音源②の分析・制作その2
第8回	アレンジ音源②の分析・制作その3
第9回	アレンジ音源②の分析・制作その4
第10回	アレンジ音源②の分析・制作その5
第11回	アレンジ音源③の分析・制作その1
第12回	アレンジ音源③の分析・制作その2
第13回	アレンジ音源③の分析・制作その3
第14回	アレンジ音源③の分析・制作その4
第15回	アレンジ音源③の分析・制作その5